

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date 2022 年 12 月 31 日 (YYYY/MM/DD)	
本学での所属学部・研究科 School/Graduate School at HU	情報科学部 3 年次(Year) School/Graduate School (留学開始時点(When Started))
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学 Host University	ミネソタ大学 (国名/Country : アメリカ合衆国)
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	College of Liberal Arts
在籍身分 Status at Host University	Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2022 年 1 月 17 日 ~ 2022 年 12 月 22 日 (YYYY /MM/ DD) (YYYY /MM/ DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	自分の専門分野においてミネソタ大学に有名な教授がいたことと、ミネソタ大学に留学した先輩の勧め。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	6ヶ月前
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかった か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	TOEFL の準備を主にしました。渡航後のためにアメリカや日本の歴史・文化に関する理解をもっと深めてから渡航すればよかったと思いました。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : F-1
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 大阪領事館
	提出書類 / Required Documents : DS-160 フォーム、パスポート、I-901、学業証明書、貯金残高証明書、SEVIS 支払い証明書などを郵送しました。日本語で書かれた書類は自分で作成した英訳版も提出しました。推奨しませんが DS-160 の写真は写真屋に行かずスマホで撮影して適切に加工したものでも受理されました。
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 約1ヶ月
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	航空券の予約、必要であればパスポートの更新や予防接種。(留学期間中に自動車免許の期限が切れる場合は免許の更新など)
出国年月日/ Date of Departure	2022 年 1 月 10 日 (YYYY /MM/ DD)
経路 (往路) / Route (Outward)	大阪→羽田→シアトル→ミネアポリス
現地での出迎え Pick-up Service	<input type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input checked="" type="checkbox"/> 無/No

到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes	有の場合 期間/Period : 2022/01/15 - 2022/01/15
	<input type="checkbox"/> 無/No	(If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
帰国年月日 / Date of Return	2022 年 12 月 30 日 (YYYY/MM/DD)	
経路(復路) / Route (Return)	ミネアポリス→ロサンゼルス→韓国(ソウル)→大阪	

3. 留学費用について / Expenses

文 字 額 / Expenses	総額 Total Amount	2,956,000	円/yen
	内訳 Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)	250,000
ビザ申請手数料/ Visa Application Charge		50,000	円/yen
予防接種費用 / Immunization Charge		30,000	円/yen
保険料 / Travel Insurance		300,000	円/yen
教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)		0	円/yen
宿舍費(住居費) / Accommodation Fee		1,190,000	円/yen
光熱費 / Utility Cost		0	円/yen
食費 / Meal Cost		500,000	円/yen
通信費(インターネット・携帯) / Internet, Phone		36,000	円/yen
交通費(宿舍-大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		0	円/yen
交際費 / Social Expenses		200,000	円/yen
その他 / Others (旅行 費) (費) (費)	400,000	円/yen 円/yen 円/yen	

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	コンピュータサイエンスが主でしたが、電気工学、アート、コミュニケーション、体育など、幅広い種類の授業を取りました。少人数の授業ではディスカッションなどもありましたが、僕が履修したコンピュータサイエンスの授業は日本と同じで授業を受けて課題を出して試験を受けるだけでした。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修、留学中、単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	同じ授業でも教授によって授業の評価が全く異なることがあるのできちんと調べて履修しましょう。自分の専攻に関係ない授業を取ったことは視野を広げる上でとても役に立ったので、少なくともひとつくらいは馴染みのない科目を履修しても良いのではないかと思います。また、学習に使えるリソース(授業外でのサポートや機材の貸し出しなど)が非常に多様なので大学のシステムを把握することでより良い学習体験ができると思います。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different	TAとの交流が多く、授業に関する質問なども教授ではなくTAに聞くことが多かったです。渡米して最初に受けた授業を指導していたのがTAの方だったのですが、初め2週間程度は授業形態をよく理解しておらずその方のことを教授だと勘違いしていて困惑しました。

from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	
---------------------------------------------------------------------	--

5. 生活等について / Lifestyle		
(1) 留学先の住居について / Accommodation		
住居の種類 Type of Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input checked="" type="checkbox"/> アパート / Apartment <input type="checkbox"/> その他 / Others ()	
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 6~14 m ²	同居人の有無 Roommate(s)? <input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (3~10 人/People) <input type="checkbox"/> 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input checked="" type="checkbox"/> ガス/ Gas <input checked="" type="checkbox"/> 水道/ Water <input checked="" type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input checked="" type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input checked="" type="checkbox"/> 風呂/ Bathtub <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input checked="" type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input checked="" type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input checked="" type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input checked="" type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input checked="" type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input type="checkbox"/> その他/ Others ()	
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month (現地通貨/ local currency)	約/ approximately 7~13万円/ yen
留学先での住居全般に関する アドバイス Accommodation Advice	大学の寮は家賃がとても高いので、可能ならば面倒でも大学の近くのアパートを探して契約する方がよいです。寮だと大学が休みの期間は寮に住めなかったり住む期間も大学に指定されていたりするので個人が貸しているアパートの方が自由度はずっと高いです。1年間留学する場合は後期からアパートに引っ越そうとしても契約の問題でできないことがあるので渡航前にアパートを探す必要があります。僕が留学していた時期は急激に円安が進んでいたため通常時はもう少し住居費を抑えられると思います。 個人的な意見ですが、自分1人の部屋は絶対にあるほうがよいです。	
(2) 医療について / Medical Care		
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input type="checkbox"/> その他 / Others ()	
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 10,000,000 円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization (実額保障) 円 / yen その他 / Others (留学生賠償責任保険)	
留学前後での予防接種の必 要の有無 Immunization Requirement	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations : DPT, MR 医療機関名 / Location of Immunization : 大阪トラベルクリニック) <input type="checkbox"/> 無 / No	
留学先国の医療事情（日本 と比較して） Difference in Medical Service (Compared to Japan)	大学の保険で、学内のヘルスセンターが無料で使えたので HPV ワクチンを打ったりその他の診断をしてもらったりできて便利でした。	
留学先での健康管理、衛生 面について特に注意すべき こと Healthcare and Hygiene	歯の治療が保険適用外なので虫歯にならないように注意するべき。渡航直前に親知らずが生えてきていることが発覚しましたが治療できないまま渡航して、虫歯にならないかヒヤヒヤしました。	
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management		

<p>夜は危険なので学内でもできるだけ1人で歩かないでください。大学のサービスで外を歩く際に人を呼べるというものもあります。また、移動は電車やバスを利用することが多くなると思いますが、夜に電車は使わないようにしてください。僕は昼に電車を乗っている時にナイフを投げられたことがありました。</p>	
<p>(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice</p>	
<p>春学期は大学のミールプランを契約して、秋学期は大学の食堂でアルバイトしていたのでほとんど自炊はしていませんでした。学校のプログラムや学生サークル、教会などでは無料でご飯を配っていることも多かったです。</p>	
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p>	
<p>帽子やネックウォーマー、ブーツなど色々持っていったのですが、最終的にはモンベルのアルパインダウンとヒートテック上下、暖かい靴下があれば他は普通の服装でも大丈夫でした。雨はほとんど降らなかったため傘も使いませんでした。</p>	
<p>(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)</p>	
<p>学内を走るバスが非常に便利でした。学内のジムも無料で使えてとてもよかったです。Wifiは学内であれば大抵どこでもつながります。</p>	
<p>(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p>	
<p>授業やサークル、現地にある日本人向けのコミュニティや教会などで人と知り合うことが多かったです。教会やクリスマス関係のコミュニティは留学生が多く楽しいイベントや無料のご飯などがあり個人的にはとてもおすすめですが、カルトには注意してください。</p>	
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p>	
<p>習慣や文化の違いによって悩むこと(ルームメイトが夜中まで大音量で音楽を聴いている・部屋の掃除に協力してくれないなど)もありましたが、話し合うことや互いの文化を尊重することは大切だと思いました。</p>	
<p>(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?</p>	
<p>持っていくべきもの：肌に合った化粧品、室内で履けるスリッパ、分厚い靴下、防寒性の高いダウンジャケット、ヒートテック、電池や充電コードの予備 持っていくべきでないもの：ぬいぐるみなどかさばるもの どちらでもいいと思ったもの：帽子やネックウォーマー、折り畳み傘、箸</p>	
<p>(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・日本人の名前は外国人に聞き取られにくいので英語名を覚えておくとか何とか便利かもしれません。 ・僕はできるだけお金をかけずに米国の電話番号を借りたかったので T-Mobile の1ヶ月限定の prepaid sim を買って電話番号を手に入れて必要なサービスなどに登録しました。 ・学食でのアルバイトは勤務中に友達によく会えて楽しかったです。 ・公共交通機関があまり発達していないので自転車やスクーターなどの移動手段があると便利だし楽しいです。 ・自分のしたいことや自分に不都合なことがある時は、交渉次第でなんとかなることが多いのでダメ元でもとにかく交渉してみることをお勧めします。 	

<p>6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad</p>	
<p>卒業予定年月</p>	<p>2024 年 / year 3 月 / month</p>

Expected Graduation Month and Year	(当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2023年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input checked="" type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	卒業論文の単位だけ取得できていないので、来年度の前期は休学して後期に復学した後、卒業して大学院に進学する予定です。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	僕は就職活動や教育実習をしていないので詳しくはわかりませんが、留学前にインターンなどを経験しておくとその後の就職活動などがスムーズになるのかなと思います。

7. 留学準備、留学中に役立つ書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
UMN Apartment Marketplace	https://listings.umn.edu/listing	大学周辺のアパートの情報が載っています
UMN U of M- Off Campus Housing, Subleases, Roommates	https://m.facebook.com/groups/237413153397053/	ルームメイトの募集やサブリース (アパートの又貸し) の募集などの情報が載っています。
GopherLink	https://twin-cities-umn.presence.io/organizations	サークルなどの情報が載っています。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

理系学生の多くは長期間留学すると大抵の場合留年してしまうものです。留年して周りから卒業が1年間遅れてまで留学する価値があるのかと悩んだこともありましたが、振り返ると確かに1年以上の価値があったと思います。留学して何を学び、何を成し遂げたいかまだよく分かっていない人でも留学に興味があるなら飛び込んでみる意義はあると思います。また、留学にかかった費用を見て驚いた方もいるかもしれませんが、僕が留学していた時期はドル高円安が急激に進んだことや留学が延期された影響で僕の留学期間が通常8ヶ月のところ12ヶ月であったというような背景があります。給付奨学金などの助けもあり、実際にかかる費用はもっと少なく済むはずですよ。

9. 自由記述（日本語・1,200 字程度） / Feedback (English about 600 words)

留学を終えての所感

まず、ご支援いただいたすべての皆様に感謝の気持ちをこめて、この場を借りてお礼申し上げます。コロナ禍にあっても、留学を実現することができたのは、ご支援いただいた職員の方々、先生方、家族、その他関係者の皆様の力があつたからこそです。留学先のミネソタでも、多くの方々に大変お世話になりました。渡米してから知ったことですが、ミネソタには日本人留学生をサポートして下さる NPO 団体があります。その団体の方々が留学生の生活面での支援や留学生が楽しめるようなイベントの計画などをしてくださって大変良い経験をすることができました。

留学期間中、最も印象に残った体験・出来事

ある特定の出来事というよりも様々な出会いを通して、アメリカに来る理由は人それぞれなのだなと何度も印象付けられました。周知のように、アメリカは世界で最も多様性の高い国である一方で日本は世界で最も多様性の低い国です。結婚を機にアメリカに移住した方、アメリカの大学に進学した方、旅行に来た方などのほか、養子として他の国からアメリカの家族に引き取られた方、国の状況のため難民としてアメリカに渡ってきた方々など、多様なバックグラウンドを持つ人たちに出会い、自分が留学前に想像していた「アメリカ人」とはそんなに単純なものではないのだなと思い知りました。また、渡米中にウクライナでの戦争などが起こったこともありアメリカだけでなく世界全体の状況や問題について考えることが増えました。また、ミネソタは Black Lives Matter 発祥の地であるために授業でも人種問題や多様性について考える機会がいくらかありました。

留学の成果、留学前と比較して成長した点

英語に関しては主にスピーキング能力が向上したと思います。とは言え、アメリカの大学を卒業したり長年アメリカに住んでいたりしていてもあまり英語が上手ではない方達も少なくなかったので英語能力を向上させたいのならば留学だけでなく意識的に英語学習を続ける必要があるのだと実感しました。

他には、多様な人たちと話すことをきっかけに、自分の興味の分野が大きく広がりました。特に、世界情勢や宗教に関する勉強、コミュニティビルディング、ビジネスなどに関する関心が高まりました。このように様々な人とお話できたのは教会のコミュニティに時々参加していたことが大きいと思います。日本では宗教に関するものは忌避される傾向があるので怪しく聞こえてしまうかもしれませんが、僕が見てきたコミュニティはクリスチャンではない僕やその他の学生たちも安心して気楽に参加できるカジュアルな場ばかりでした。

今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか

この度の経験から学習を続けて人生においてより良い意思決定ができることを望みます。また、幸運にも日本人向けのコミュニティがあつたとはいえ最初はアメリカ全土に知り合いが1人もいない状態から始まったので孤独を感じることがありました。そのため、教会などのコミュニティや外国人の少ない日本では留学生はより孤立感を感じやすいだろうと思ったので日本に来た留学生や外国人のためのコミュニティ形成に協力したいです。



